

被災地に水を届けよう

3万円で300本。「CSRに使う」

ユースム
リス
日本シ

日本リユースシステ
ム(東京都品川区)が
リユース企業や物流会
社向けに、小額からで

も被災者支援が行える
サービスの提供を始め
る。

被災地に飲料水を直
接手渡しする



▶被災地に届ける飲料水のデザイン案

活動に、月3
万円から1年
単位で参加で
きる。3万円
の内訳は、ペ
ットボトルの
飲料水300

本分に加えて、保管や
運搬のコストなど。

同社らが非営利で運
営する「愛の絆プロジ
ェクト」の専用サイト
で参加企業を紹介。専
用バナーも発行する。

店頭に活動内容を掲示
できる証書も今後製作
する予定。

支援を「見える化」
することで、より多く

の企業の参加を目指
す。震災のショックが
落ち着いても、中長期
的に安全な水を届けた
いと考え思いついた。

「義援金も意義のあ
ることですが、仕組み
が整っていないために
必要な場所に十分行き
渡っていないのが現状
です。水を直接現地に
届けることは被災地で
も求められているし、
参加した企業のイメー
ジアップにもつながり
ます」(山田正人社長)

多くの支援金は拠出
できないが被災地の役
に立ちたい、自社で物
資を届ける物流を持つ
ていないなどと考えて
いる企業向けに用意し
た。

その他に、150万
円で1万5000本を
届けるプランもある。
この場合はペットボト
ルのパッケージに社名
を印字し、よりCSR
に役立てるようす
る。